

# 令和1年度社会福祉法人静香会事業報告

## ○ 法人本部

### 1. 外部・内部の課題に対する取り組み結果

南海トラフ地震を想定し災害時への取り組みを強化した。新たに立ち上げた防災委員会を中心に、防災訓練の内容の見直しや防災研修の拡充、HAG（避難所運営ゲーム）を利用した訓練等を繰り返し実施し、また防災設備の点検・使用方法の確認と教育、防災備品の拡充を行った。昨年10月に発生した台風19号により静岡県東部に大きな被害が出た際には、これらの訓練や備えが大いに役立ち、職員の適切な判断・対応に繋がったと考えている。今後も継続して事前の備えに力を入れていきたい。

昨年10月の消費税増税に伴う課題については、情報収集、行政機関・業者との調整、保護者への説明等の対応を行うことで、特に大きな問題は発生しなかった。

人材の不足に対しては、各施設内でコミュニケーションの活性化や、家庭の事情に配慮した働き方の提案など、やりがいのある働きやすい職場づくりを行い人材確保に努めた。2月1日には、「ふじのくに家庭教育応援宣言企業」に登録した。また、ハローワークや有料求人サイト、派遣会社等を利用し、支援員・事務員の採用を行った。

職員の育成については、静香会キャリアパス基準書に基づき階層別の教育・指導を実施した。特に採用後3年未満の職員に対するフォローアップ、リーダー職員に対するマネジメント教育を強化した。

### 2. 令和1年度目標に対する取り組み

#### (1) 利用者に関すること

##### ①サービスの質の向上

- ・ISOシステムについて、内部監査・外部監査・内部監査員研修により職員に教育した。また日々の業務の中でPDCAを繰り返し、継続的改善に努めた。
- ・利用者の意見や意思を確認していくため個別面談や聞き取りを強化し、個別支援計画や日々の支援・保育に反映させた。また、保護者等との連携を密にし、利用者・園児へのより良い支援・保育のための情報を得た。
- ・利用者・園児一人ひとりの目標達成に向けた取り組みを担当職員全員で情報を共有し行うことで、サービスの質の向上に繋がった。

## (2) 人材に関すること

### ①人材の確保

【求人・採用状況】

(平成 31. 4. 1～令和 2. 3. 31)

求人媒体・機関名	応募者						採用者 計
	支援員	相談員	事務員	清掃員	保育士	計	
タウンワーク	9	2	15	-	-	26	3
ハローワーク	0	0	7	3	0	10	1
県社協人材センター	3	1	-	-	0	4	1
ズームアップ(派遣)	4	0	0	0	-	4	1
静香会ホームページ	1	0	0	0	0	1	0
自衛隊定年退職者援護係	0	-	-	-	-	0	0
産業雇用安定センター	0	-	-	-	-	0	0
県知的障害者福祉協会	0	0	-	-	-	0	0
短大・専門学校	0	-	-	-	0	0	0
その他	1	1	0	0	2	4	4
合計	18	4	22	3	2	49	10

【職員の採用及び退職】

(平成 31. 4. 1～令和 2. 3. 31)

施設名	採用		退職	
	正規	非正規	正規	非正規
悠雲寮	1	6	1	6
ゆううん	0	1	0	0
悠雲の家・アネックス悠雲の家	0	0	0	0
ほほえみ&みのり工房	0	0	0	1
このはな保育園	5	4	1	1
法人本部	0	0	0	0
合計	6	11	2	8
	17		10	

【職員人数】

施設名	平成 31 年 4 月 1 日	令和 2 年 4 月 1 日
悠雲寮	35	37
ゆううん	3	5
悠雲の家・アネックス悠雲の家	2	2
ほほえみ&みのり工房	17	15
このはな保育園	24	24
法人本部	5	5
合計	86	88

【時間外勤務実績時間数】（平成 31. 4. 1～令和 2. 3. 31）

施設名	職員数 (月平均) 管理職除く	令和 1 年度 延時間数	月平均 延時間数	月平均 一人当時間数	主な理由
悠雲寮	35.7	142.5	11.87	0.33	利用者対応、通院 宿泊外出
グループホーム	2.0	8.0	0.66	0.33	宿泊外出
ゆううん	3.9	35.0	2.91	0.73	家庭訪問 緊急対応
ほほえみ& みのり工房	15.0	6.0	0.50	0.03	利用者対応 イベント準備
このはな保育園	23.0	66.5	5.50	0.24	土曜勤務 8.5 時間
本部	2.0	1.5	0.12	0.06	外部研修 パソコン対応

【有給休暇取得率】

施設名	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度
悠雲寮	54%	64%	66.1%	86.6%
グループホーム	76%	94%	84.4%	82.1%
ゆううん	29%	79%	80.4%	68.0%
ほほえみ& みのり工房	54%	83%	67.4%	69.0%
このはな保育園	82%	93%	69.4%	73.0%
本部	54%	91%	74.5%	72.8%

②人材の育成

- ・ 人事評価制度の内容について全職員に説明を重ねるとともに、職員一人ひとりの個人目標達成に向けての助言や指導に努めた。
- ・ 採用後 3 年未満の職員に対するフォローアップを行った。
- ・ リーダー職員に対し、それぞれの職務等級に求められる職責内容、所属施設内におけるそれぞれの役割や具体的な行動を確認しながら、マネジメント等職務遂行能力を高めるための研修を行った。
- ・ 静香会職員育成教育計画を作成し、外部研修に積極的に参加するとともに、法人内・施設内研修を充実させ、職員の資質向上に努めた。

## 【研修】

施設名	外部研修		法人内・施設内研修
	講座数	延べ人数	講座数
悠雲寮	35件	37名	7件
グループホーム	1件	4名	0件
ゆううん	12件	12名	1件
ほほえみ& みのり工房	13件	18名	11件
このはな保育園	20件	29名	15件
本部	6件	9名	4件
合計	87件	109名	38件

### ※主な研修内容

#### 外部研修

県健康福祉部・県社・県福祉協会研修、経営セミナー  
保育園連盟・保育協会・保育士会等の研修  
保育士キャリアアップ研修、他施設・事業所見学等

#### 法人内・施設内研修

外部研修報告、防災対策、HUG、感染症、虐待、AED  
コンプライアンス、マネジメント、食育、保護者対応

### (3) 地域に関すること

#### ①地域における公益的な取り組みの推進

長泉町自立支援協議会や地域の福祉団体等との連携を密にし、地域の福祉ニーズを把握し迅速に対応した。また静岡DCAT（災害派遣福祉チーム）の活動に積極的に参加した。

#### 【地域における公益的な取組】

- ①地域の要支援者に対する相談支援
- ②地域の要支援者に対する配食見守り移動等の生活支援
- ③地域の要支援者に対する権利擁護支援
- ④地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
- ⑤既存事業の利用料の減額・免除
- ⑥地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
- ⑦地域住人に対する福祉教育
- ⑧地域の関係者とのネットワークづくり
- ⑨その他

施設名	地域における公益的な取り組み実施件数									
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	計
悠雲寮	0	0	0	0	0	0	19	16	3	38
ゆううん	0	0	2	1	0	0	0	0	3	6
ほほえみ&みのり工房	7	0	0	0	0	0	5	35	0	47
このはな保育園	0	0	0	0	0	0	6	16	9	31
合計	7	0	2	1	0	0	30	67	15	122

## ②災害時の取り組み強化

- ・防災委員会の立ち上げ（悠雲寮）
- ・地震及び火災想定での防災訓練の実施
- ・引き渡し訓練の実施
- ・防災教育、教育資料の作成
- ・HAG（避難所運営ゲーム）を利用した訓練の実施
- ・災害用伝言ダイヤル171及び安否コール訓練の実施
- ・地域の防災訓練、長泉町災害無線訓練への参加
- ・防災センター見学
- ・災害ボランティアコーディネーター養成講座参加
- ・防災設備の点検及び使用方法の教育
- ・防災用品及び備蓄品の補充と管理の徹底
- ・台風、暴風雨対策の強化と土嚢による浸水対策 等

## (4) 経営管理に関すること

### ①コンプライアンス教育の徹底

- ・国・県からの通知、顧問の公認会計士や社会労務士による定期的な指導により、経営の健全化と適正な労務管理に努めた。それらの情報は管理職による会議で共有した。
- ・職員が外部研修に積極的に参加し福祉施設として遵守すべきルールに対する適切な認識を学んだ。
- ・職員会議等でコンプライアンス研修を行い、職場の規則や社会のルール・モラル・マナーを守ることの重要性について丁寧に説明した。

### ②消費税増税に対する対応

- ・消費税増税分を原資として創設された「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を10月から受給し、全職員の基本給のベースアップと等級手当の導入を実施した。
- ・幼児教育保育の無償化に伴う給食材料費徴収について、徴収金額を決定し保護者に事前説明をした。

- ・9/25 理事会で、消費税増税に係る報酬改定を含む補正予算の承認を得た。
- ・5%ポイント還元事業への参入を検討したが、結果的に見送ることとした。

### 3. 定例事業

#### (1) 理事会の開催

- ① 令和1年5月29日(水) 10時 悠雲寮2階会議室
- 審議事項
- |       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 平成30年度社会福祉法人静香会事業報告         |
| 第2号議案 | 平成30年度社会福祉法人静香会決算報告及び監事監査報告 |
| 第3号議案 | 定時評議員会の招集                   |
- 報告事項
- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 第1号報告 | 理事長専決事項         |
| 第2号報告 | 理事長職務執行状況       |
| 第3号報告 | 社会福祉法人静香会福祉充実残額 |
- ② 令和1年6月19日(水) 13時 悠雲寮2階会議室
- 審議事項
- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 第1号議案 | 理事長の選定                 |
| 第2号議案 | 悠雲寮給食調理業務委託入札指名業者の選定基準 |
| 第3号議案 | 悠雲寮給食調理業務委託入札参加者の選定    |
| 第4号議案 | 悠雲寮給食調理業務委託入札立会い者の選任   |
- 報告事項
- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 第1号報告 | 社会福祉法人静香会福祉充実計画承認報告 |
|-------|---------------------|
- ③ 令和1年8月1日(木)
- 書面による決議
- |       |                 |
|-------|-----------------|
| 第1号議案 | 悠雲寮給食調理業務委託契約締結 |
|-------|-----------------|
- ④ 令和1年9月25日(水) 10時 悠雲寮2階会議室
- 審議事項
- |       |                       |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 社会福祉法人静香会給与規程等の一部改正   |
| 第2号議案 | 令和1年度社会福祉法人静香会各会計補正予算 |
- ⑤ 令和2年3月24日(火) 10時 悠雲寮2階会議室
- 審議事項
- |       |                       |
|-------|-----------------------|
| 第1号議案 | 令和1年度社会福祉法人静香会各会計補正予算 |
| 第2号議案 | 令和2年度社会福祉法人静香会事業計画    |
| 第3号議案 | 令和2年度社会福祉法人静香会各会計収支予算 |
| 第4号議案 | このはな保育園給食調理業務委託契約     |
| 第5号議案 | 各種業務委託契約の更新           |
| 第6号議案 | 社会福祉法人静香会規程等の一部改正     |

第7号議案	県による指導監査結果に基づく是正報告
第8号議案	施設長の選任
第9号議案	苦情対応規程に基づく第三者委員の選任
報告事項	
第1号報告	理事長専決事項
第2号報告	理事長職務執行状況

(2) 評議員会の開催

① 令和1年6月19日(水) 10時 悠雲寮2階会議室

審議事項

- |       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 第1号議案 | 平成30年度社会福祉法人静香会事業報告             |
| 第2号議案 | 平成30年度社会福祉法人静香会決算報告<br>及び監事監査報告 |
| 第3号議案 | 社会福祉法人静香会福祉充実残額                 |
| 第4号議案 | 理事・監事の選任                        |

(3) 監事監査

① 中間会計監査

令和1年10月28日(月) 悠雲寮応接室

森本監事・杉山監事

② 令和1年度事業及び収支決算監査

令和2年5月26日(火) 悠雲寮応接室

森本監事・杉山監事

(4) 苦情対応第三者委員会

令和1年6/19、12/25 計2回

悠雲寮応接室

(5) 県による指導監査

① 令和1年5月28日 ほほえみ&みのり工房

② 令和1年9月5日 このはな保育園

③ 令和1年10月30日 法人

(6) ISO9001

① 内部監査

悠雲寮・・・令和1年8/2、8/28、10/25、12/20、2年1/15

悠雲の家・・・6/11

ゆううん・・・11/14

計7回

ほほえみ&みのり工房・・・令和1年7/25、2年2/25

計2回

このはな保育園・・・令和1年11/12、2年1/21

計2回

② 外部監査

令和1年6月17・18日（定期監査）

令和1年12月10・11日（定期監査）

9時～17時 悠雲寮2階会議室・このはな事務所

監査機関：ビジネス・アシユアランス・ジャパン(株) 塩谷健吾監査員

(7) 職員の健康管理

- ① インフルエンザ予防接種を全職員に実施した。(11月)
- ② インフルエンザ予防薬としてタミフルを処方した(4月)
- ③ ストレスチェック制度を整備し、全職員にストレスチェックを実施した。(10月)
- ④ 定期健康診断を実施した。(夜勤のある職員は年2回、その他職員は年1回)

【定期健康診断検査結果】

総合判定	区 分	平成31年度	令和2年度	内 容
A	異常なし	2	5	
B	軽度異常 問題ナシ	20	19	
C	要経過観察	29	27	体重（肥満・痩せ過ぎ）腰椎変形 食事（尿酸値・高脂血症・肝機能）
D	要治療 要精密検査	9	20	脂質異常・高血圧・尿潜血・腰椎変形 貧血・視力低下
E	治療中	11	8	高血圧・糖尿病・高脂血症
計		71名	79名	

(8) 内部・外部コミュニケーション

【内部】

内 容	実施計画	実 施 日	延べ 回数
①管理職会議	月1回	4/24、5/20、6/24、7/23、9/13、10/24、11/19 12/24、1/28、2/21、3/26	11回
②経営会議	月1回	5/21、6/25、7/24、9/25、10/25、11/26、1/29、3/9	8回
③全体職員会議	4・7・10・1	4/4、7/11、10/3、1/7	4回



④課長・主任会議	月1回	5/14、6/16、7/16、9/19、10/18、11/15、1/14	7回
⑤施設巡回	隔月	5/30、8/1・2・5 12/26、3/30	4回
⑥業務日誌	開所日	①の報告、人事関係、HP更新、防災関係、職員親睦会、労務関係、インフルエンザ情報、新型コロナウイルス感染予防対応、不審者情報等	随時

### 【外部】

内 容	実 施 計 画	実 施 日	延べ回数
①行政機関との話し合い	随時	4/16、6/27、8/6、10/17、11/13、3/2	6回
②公認会計士による指導・相談	月1回	4/25、5/17、6/24、7/19、8/26、9/18、10/21、11/19、12/20、1/28、2/27、3/25	12回
③社会保険労務士による指導・相談	月1回	4/11、5/9、6/14、7/11、8/8、9/12、10/17、11/21、12/19、1/9、2/13、3/12	12回

(9) 広報誌「悠雲」

4月、7月、10月、1月 計4回、毎回850部発行  
HPに掲載

(10) ホームページ・ブログ等の更新

①ホームページ・・・4/1、7/1、10/1、1/1 計4回更新

更新内容：理事長挨拶、事業報告・決算報告等情報公開

苦情対応・報告、広報誌「悠雲」、フェイスブックへのリンク  
商品案内等

②ブログ・・・悠雲寮 毎日更新

ほほえみ&みのり工房 週2回更新

このはな保育園 月2～3回更新

③フェイスブック・・・随時更新

(11) 静香会行事

①静香会運動会 令和1年5月15日(水)

○悠雲寮（障害者支援施設）

1. 31年度目標に対する取り組み

(1) 利用者に関すること

①サービスの質の向上

ア. 体力維持

- ・入所利用者の高齢化・重度化に伴い、特別支援学校を卒業した比較的若い利用者が多い通所利用者との日中支援に差が出ているため、入所と通所の活動を分けた。
- ・入所・通所それぞれで年齢・障害に応じた体力作りとして、歩行訓練、グラウンドでの運動、ドライブ、室内活動などを実施した。

【週の流れ】

	月	火	水	木	金	土	日
A M	体力活動	体力活動	体力活動	体力活動	体力活動	【生活介護日】 体力活動・レク 入浴・清拭	【施設入所日】 入浴・清拭
P M	各棟活動 絵画制作 入浴・清拭	各棟活動 絵画制作 入浴・清拭	各棟活動 絵画制作 入浴・清拭	各棟活動 絵画制作 入浴・清拭	各棟活動 絵画制作 入浴・清拭	【施設入所日】 入浴・清拭	

イ. 満足度を高める

- ・個別支援会議の実施、年1回実施している利用者満足度アンケート、2ヶ月に1回開催している自治会などを基に、支援内容、外出先、食事関係、喫茶のメニュー、利用者関係の調整などを行い、利用者の意思を尊重しながら、ニーズ把握を行った。
- ・各利用者の意思決定を尊重し、ニーズの把握を支援につなげている。
- ・外出や行事については、年間通して機会を提供。宿泊、日帰り、個別、グループなど利用者に合わせた内容を設定した。
- ・個別支援計画の作成を行い、年3回の振り返りを実施。また、必要に応じ、随時計画の見直しを行った。
- ・保護者への定期連絡を継続実施。毎月1回～2回電話連絡。保護者の高齢化により帰省期間や帰省の機会が減り、また、寮に来られる機会も減っているため日常生活や健康状態を保護者に伝えた。その都度、ご要望等の有無を伺った。電話連絡の取れない保護者等に対しては、文書にて利用者の様子を郵送した。

### 【外出を含む主な年間行事】

行事	実施日	会場	備考
静香会大運動会（法人行事）	5月15日	悠雲寮グラウンド	
全館消毒に伴う外出	6月10日	ホテルパレ富士見	通所休み・入所全員外出
長泉町総合防災訓練	8月25日	南一色 宮脇公園	利用者5名参加
わかふじスポーツ大会	8月25日	草薙総合運動場	フライングディスク13名
昭和の遊びイベント	10月6日	ウェルピア	ライオンズクラブ主催 利用者4名参加
南一色区民祭	10月27日	宮脇公園	利用者19名参加
長泉町四ツ溝柿ロードレース	11月10日	長泉北小周辺	利用者7名参加
MYコミュニケーションズ チャリティー餅つき大会	11月12日	オートバックス 三島店	利用者20名
保護者との忘年会	11月20日	御殿場高原	利用者・保護者・職員が集まり、昼食会・買物・散策。
<入所利用者> 希望外出 宿泊外出・個別外出 グループ外出	年42回	各所	TDL・温泉・アウトレット 富士急ハイランド等 (個々の利用者に合わせて 場所の選択)
<通所利用者> 遠足	9月15日	三島楽寿園	利用者15名参加
目玉行事	毎月	敷地内(屋内・屋外)	花火大会・ハロウィン・クリスマス会など季節に合わせた行事を実施
地域のお祭りなど	随時	近隣地域	他事業所の行事含む

### ウ. 環境整備

- ・利用者行動の振り返りや職員の対応等に対して、マネジメントカメラを活用。トラブルや転倒の原因追及や、対応の研修をする事でより良いサービスに繋げた。
- ・4月に風呂の改修工事が終わり、安全で安心できる入浴ができるようになった。
- ・通所トイレの改修を7月～9月に実施。老朽化が進んでいたため安心かつ快適に使用できるようにした。
- ・草取り、異常個所の確認、清掃等は計画を基に実施。毎月見て分かる実施計画表を掲示し結果を記入。誰でも分かるようにし、常に環境を守るようにした。

## 【健康管理】

- ・ 体重測定（月 1 回）
- ・ 口腔衛生…歯科医師による検診（5 月）  
職員によるカラーテスター利用確認
- ・ 検温の実施（毎日）
- ・ 健康観察（毎日）
- ・ 内科嘱託医の相談日（月 1 回）
- ・ 健康診断や治療対象者の定期的な血液検査
- ・ 感染症予防…インフルエンザ予防接種（11 月）・自治会での注意伝達
- ・ 入院状況

2019.6.20～6.24

49 歳男性 鼠経ヘルニアの手術の為 静岡医療センター入院

2019.9.1～9.5

60 歳男性 鼠経ヘルニアの手術の為 静岡医療センター入院

2019.10.31～11.11

49 歳女性 重責発作の為 西島病院入院

- ・ 4 月にインフルエンザ A 型に罹患した利用者 10 名が確認された。  
年度初めにインフルエンザの流行があったが、感染症の流行時期の外部との接触をできるだけ避けることによりその後、体調を崩す事なく過ごしている。

## 【給食管理】

- 行事食 誕生日献立と喫茶（月 1 回）・2 月はケーキバイキング
- 4 月 悠雲寮 32 周年祝献立・春の彩り弁当・ありがとう平成献立
  - 5 月 新天皇即位祝献立・運動会弁当・お楽しみ弁当
  - 7 月 七夕バイキング・土用の丑の日
  - 8 月 そうめん御膳
  - 9 月 お月見献立
  - 12 月 クリスマスバイキング・おつかれさま弁当・年越しそば
  - 1 月 おせち料理（1/1）・七草粥・餅つき
  - 2 月 節分・恵方巻き
  - 3 月 ひな祭り献立

## 栄養面

### 給与栄養目標量

男性の体重減少が目立ち始めている事を内科嘱託医に相談した結果、9月から1800Calへ変更し様子を見ている。(献立作成は下記を参考に作成)

<変更前>

区分	エネルギー Kcal	タンパク質 g	脂質 %	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミ ン				塩 g
						A ug	B1 mg	B6 mg	C mg	
目標値	1,650	63.0	20~25	700	11.0	700	1.10	1.10	100	7.5
実績	1616	69.7	24	579	8.4	930	1.11	1.46	161	8.5



<変更後>

### ★男性

エネルギー	蛋白質	塩分相当量	鉄	カルシウム	ビタミンA
1800kcal	90g	7.5g	11mg	600mg	600μg

### ★女性

エネルギー	蛋白質	塩分相当量	鉄	カルシウム	ビタミンA
1650kcal	70g	7.5g	11mg	600mg	600μg

## 特別食

- ・利用者の身体状況に応じ、超きざみ食、きざみ食、一口食、減塩食、油抜き食など特別食の提供。→年に一度の全体見直し。
- ・体調に合わせてその都度対応。また、体調不良者への粥食の提供。

## 衛生面

- ・利用者の衛生管理
- ・食事前の手洗い・消毒の強化。
- ・泡で出る石鹼による手洗い、紫外線・赤外線・アルコールによる手指消毒の励行。
- ・配膳時のエプロン・帽子・マスクの着用

## 厨房内衛生管理

- ・週1~2回の床清掃
- ・調理台・炊飯器・配膳台など、係り分担を決めての清掃(チェック表使用)
- ・厨房職員全員の月2回の検便検査(冬は1回)
- ・調理従事者の調理前の体温・体調チェック
- ・年2回の業者による厨房内消毒と月1回の害虫除去点検
- ・年2回の業者によるグリストラップ清掃
- ・食器及び調理器具類の消毒・殺菌
- ・冷蔵庫・冷凍庫の温度確認

- ・食材納品時の賞味期限・納品温度の確認
- ・調理時の中心温度の確認

## (2) 人材に関すること

### ①人材育成

#### ア. 研修受講や報告の機会

- ・外部研修 35 講座に 37 名の職員が受講した。  
歯科衛生士による口腔衛生指導に職員 13 名と看護師 2 名が参加。
- ・内部研修 7 件。主に新人研修、HUG（避難所運営ゲーム）、手洗い講習等実施。

#### イ. 職場内のコミュニケーション

- ・調整会議・マネジメントレビュー（月 1 回）
- ・男女通所会議・ケース会議（19 回）
- ・個別支援会議・モニタリング（年 3 回）
- ・給食会議（2 ヶ月に 1 回）・健康給食会議（年 2 回）
- ・集団指導（12/18）
- ・日々の引継ぎ
- ・連絡ミスや事故を防ぐため、職員の配置を固定した。

## (3) 地域に関すること

### ①地域の福祉ニーズへの対応

- ・可能な限り、学生の実習生・体験・ボランティアを受け入れたほか、見学の機会を設けた。
- ・短大や高校の懇談会に参加し、意見交換をする事で情報を共有した。

### 【体験学習・奉仕作業等の受け入れ】

学校名	受入日	備考
不二聖心女子学院	6/28・12/13	延べ 18 名
サマーボランティア	8/5～8/8	高校生 3 名

### 【福祉系高校・専門学校・短大、大学実習生の受け入れ等】

学校名	期間	回数	延べ人数	備考
知徳高校	6 月～11 月	5	122	通い
浜松学院短期大学	7 月～8 月	2	57	宿泊
東海短期大学	11 月	1	39	宿泊(介護等体験含む)
沼津情報ビジネス	10 月	1	11	通い
小田原短大	8 月	1	26	宿泊
県立大学短期大学部	8 月～9 月	2	2	宿泊
懇談会		2		知徳高校・県立大学短期大学部
計		14	257	

## 【ボランティア】

業務内容	回数	延べ人数	備考
理容	12	33	沼津市内理容師有志
美容	7	19	Hair cut KAZO
楽しい仲間5サークル	1	5	大運動会（法人行事）
計	20	57	

### ②災害時の取り組み

- ・防災センターを見学し、実際の災害に近い体験をした。
- ・各防災関係の研修に参加した。
- ・台風や悪天候時に備えた対応を職員間で教育した。
- ・毎月1回の外観自主点検を実施。防災倉庫や備品の点検を実施した。

### 防災・防犯関係、虐待防止・差別解消に対する取組み

- ・DCAT 関係 6/16 さつき園祭り DCAT 周知活動実施  
7/27 岡山 DWAT 養成研修  
9/2～9/3 静岡 DCAT 登録員養成研修ファシリテーター  
10/21 静岡 DCAT 登録員フォローアップ研修(東部)参加  
1/30 DCAT 登録員フォローアップ研修 派遣報告
- ・長泉町社協主催の災害ボランティアコーディネーター養成講座受講
- ・防災関係・・防災訓練（月1回） 新任職員に対する機器の説明（随時）
- ・静岡県障害者虐待防止権利擁護研修を受講

## （4）経営に関すること

### ①安定した経営をめざす

#### ア. 開所日

4月初旬にインフルエンザA型感染者が10名となり保健所等に報告。入所と通所の活動場所を分けていたため通所施設に支障はなく、開所日数を減らす事はなかった。

#### イ. 業務の無駄をなくす

- ・突発的な利用者対応、外出の付き添い等を除いて、勤務時間内で業務が終わるよう、日々の仕事のやり方に対して意識改善した。手順書の見直しによって必要な業務の継続と無駄な部分の改善をした。
- ・経費削減を図るため、毎月、光熱費等の使用量を前年度と比較し職員間で共有した。
- ・古いタイプのエアコンから新しいエアコンに入れ替え、電気使用量を減らしつつ快適な空間を作った。

## 2、利用者の状況

### 【登録者数】

	定員	契約者数	備考
生活介護	60	68	男性 39 名・女性 29 名
施設入所	50	51	男性 29 名・女性 22 名

※契約終了 1 名…男性（死亡）

### 【年齢内訳】

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	計
男性	0	3	1	8	15	1	1	0	29
女性	0	0	3	7	6	1	2	3	22
通所	0	4	6	4	3	0	0	0	17
計	0	7	10	19	24	2	3	3	68

※65 歳以上の介護保険対象者 6 名。他事業所等への移行なし。

### 【平均年齢】

	全体	男性棟	女性棟	通所
平均年齢	47.3	48.6	53.9	39.4
最高年齢	74	67	74	59
最低年齢	22	22	30	25

### 【障害支援区分】

	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
男性	0	0	3	26	29
女性	0	2	11	9	22
通所	0	0	3	14	17
計	0	2	17	49	68

男性：5.9 女性：5.3 通所：5.8

生活介護の平均…5.7

施設入所の平均…5.6

## 3、短期入所事業・日中一時支援事業

- ・短期入所事業（宿泊・日中一時）は出来る限り家庭の要望に沿った受け入れを実施。希望する保護者には宿泊利用後に利用中の様子を記載した『引渡し書』を渡した。
- ・利用定員  
短期入所:6 名・日中一時:定員なし



【短期入所受け入れ状況（宿泊）】 定員 6名 1日平均 3.9名利用

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	8	9	9	9	11	13	13	11	5	5	5	4	102
延人数	85	99	98	95	139	157	179	153	131	113	103	92	1444
前年度 延人数	151	136	120	118	125	137	128	111	123	101	74	57	1381

- ・在宅の障害者を介護する保護者や家族の疾病等により短期間施設を利用する事が  
適当と認められる方を受け入れ適切な支援を提供した。
- ・3名の方が長期利用中。  
他事業所のグループホームを9月に退所し、退所後から利用している方1名。  
本人の状態や家庭の状況により施設入所の空きを待っている方1名。  
家庭の事情による方1名。

【日中一時支援受け入れ状況（日帰り）】 定員なし 1日平均 1.1名利用

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	5	5	5	5	5	5	6	7	2	3	3	4	55
延人数	29	35	43	43	43	38	40	40	26	26	26	30	419
前年度 延人数	40	38	41	44	38	41	37	50	32	50	30	25	466

- ・日中一時支援事業は、市町より利用可能の認定を受けている方が宿泊を伴わない  
で利用（長泉町、三島市、裾野市と契約）。

#### 4、施設設備の補修及び器具備品の購入等

##### (1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
車両関係	685,190	点検・車検・バッテリー交換ほか
浴室・水道工事	159,010	
電気工事	885,308	自家発電・スプリンクラー・乾燥機ほか
トイレ補修・浄化槽ポンプ	451,440	
ドア・扉・鍵補修	650,590	
雨漏・クロス修理ほか	332,048	廊下・居室・ボイラー室ほか
計	3,163,586	

##### (2) 物品購入

###### 固定資産

① 冷暖房エアコン	(居室)	13台	6,161,736円
② アコーディオンカーテン	居室		308,664円
③ 防災テント		3張	469,800円
④ テレビ	通所施設	1台	268,760円
⑤ 洋式トイレ	厨房	1台	270,000円
			7,478,960円

###### 備品

① ソファー		6脚	240,516円
② 全自動洗濯機		2台	123,876円
③ 加湿器空気清浄機			41,850円
④ 掃除機		3台	104,920円
⑤ 車椅子		3台	99,000円
⑥ 冷凍冷蔵庫		1台	99,144円
⑦ 衝立			101,520円
⑧ ミシン		1台	57,800円
⑨ リクライニングベッド・サイドテーブル			96,140円
⑩ 炊飯器(東芝)		1台	14,040円
⑪ サーバー用無停電装置			91,300円
⑫ デジタルカメラ		1台	16,830円
⑬ ブルーレイディスク		1台	20,240円
⑭ 扇風機		2台	144,720円
⑮ 玄関シューズボックス			91,800円

○悠雲の家およびアネックス悠雲の家（共同生活援助事業）

1. 目標に対する取り組み

(1) 利用者に関すること

①サービスの質の向上

ア、就労先との連携を図り、就労の継続

就労先への定期連絡を通して、課題の抽出や対応を行い、就労の継続に努めた。

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
女	A	73	中度	セキトランス	40,000	65,000	長泉町
	B	36	軽度	モガワ	100,000	65,000	三島市
	C	39	軽度	いずみの郷	40,000	65,000	熱海市
	D	71	軽度	H&M	15,000	65,000	長泉町
	E	34	軽度	さつき園	100,000	65,000	熱海市

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
男	H	54	精神	東レ	70,000	65,000	裾野市
	I	50	軽度	リースサンキュー	70,000	65,000	清水町

平均年齢 51 歳

※H&M・・・ほほえみ&みのり工房

3ヶ月に1回定期連絡を行った。(いずみの郷はFAXにて)

各職場 4/10、7/17、10/15、1/15 に実施。

利用者の体調面や通院の様子（薬の変更）など必要に応じて各職場へ連絡をした。

イ、生活環境に関すること

環境表をもとに月に1度世話人がエアコンの掃除や各部屋の備品の異常などを確認した。

12月からは感染症の予防の為、各部屋の消毒や換気を毎日行った。また、3月からはコロナウイルスの関係でさらに消毒や換気を強化し、毎日行った。

ウ、旅行・・・旅行（10月：伊豆方面 11月：伊勢志摩）

日帰り（伊豆方面）：利用者6名・職員2名

一泊（伊勢志摩）：利用者4名・職員2名

食事会・・・バーベキュー（8月） 新年会（1月）お疲れ様会（2月）

- ・一人暮らしを希望している利用者に対して、相談支援事業所と連携を取りながら対応、助言した。
- ・余暇支援「ハッピーのわ」への積極的な参加の呼びかけを行った。
- ・利用者全員に対して小遣い管理、調理、整理整頓、掃除、洗濯等日常生活全般についての支援を継続。
- ・知的障害者の当事者団体（ピープルファースト）の全国大会が大阪であり、1名が参加し地域で暮らす障害者と交流を持った。

(2) 人材育成に関すること

①人材育成

ア、

世話人

所属		
悠雲の家	1名	基本 6:00~14:45
アネックス	1名	基本 11:15~20:00

悠雲寮（バックアップ施設）

悠雲の家	サービス管理責任者 1名
アネックス	バックアップ職員 1名

業務日誌・会議・日々の引継ぎなどを通じて、世話人とバックアップ職員との情報の共有を継続。

イ、11月に伊東市にある、共同生活援助の事業所を見学実施。

(3) 地域への福祉ニーズへの対応

①地域の福祉ニーズへの対応

ア、各市町の相談支援事業所（ゆううん・うぐいす等）と情報を共有し、個々の利用者にあった生活の場を検討した。

2/25~2/28 新規利用希望者の体験を実施。利用については、関係機関と調整中である。

②災害時の取り組み

ア、地域の祭り、地域防災訓練への参加など地域のイベントには積極的に参加。

(地域のイベント)

7/13 南一色夏祭りに参加。

8/25 南一色総合防災訓練

(実施した防災訓練)

2/24 にフローチャートをもとに災害時の避難方法について世話人から利用者に対し、説明を行い確認をした。

(4) 経営に関すること

①安定した経営をめざす

ア、定期的にグループホーム会議を開催（1回/4か月）。バックアップ支援員・世話人共に共通認識できるように配慮した。

イ、グループホーム会議において、食費・光熱費・報酬について提示し、意識できるように配慮した。

2、その他

(1) 健康管理

- ・町の検診→対象年齢に達し、本人からの希望があった2名が実施。どちらも問題はなかった。
- ・日常の通院・個人的な外出等に関しては、基本的には各自で行なった。必要に応じて、有料にて通院付添サービスを利用した方もいた。
- ・1名の方が、変形性股関節症で手術を施行。家族の協力のもと、無事退院されている。

(2) 家族との関係

- ・家族との連絡調整
- ・家庭の事情により帰省や連絡のとりにくい家庭が多いが、出来る限り連絡をとりGHでの様子を伝えた。

3、施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
302号室玄関前通気金物改修工事	19,980	
302号室食堂照明器具取替工事	17,280	
302号室浴室シャワー水栓修理	5,400	
全室網戸修繕	58,320	
302号室食堂蛇口交換修理	8,800	
計	109,780	

(2) 物品購入

固定資産

なし

○ゆううん（相談支援事業所）

1、目標に対する取り組み

（1）利用者に関すること

①サービスの質の向上

ア、相談者毎の特性・ニーズを可能な限り把握し、個々の相談者に適した相談員を配置。安心して相談できる環境設定に努めた。また、毎月の相談会議、毎週の相談ミーティングにて動きのあるケース紹介を実施する事で、相談員全員のケース共有に努めた。

1月からは、毎朝ミーティングを実施するようにした。

相談件数 ※児童含む

	H30 年度	R1 年度
長泉町内 述べ件数	4469	4573
長泉町内 実人数	235	278

（上記の他、悠雲寮利用者について対応）

主な相談内容

	支援内容	H30 年度	R1 年度
①	福祉サービスの利用等に関する支援	4296	4112
②	障害や症状の理解に関する支援	2078	2087
③	健康・医療に関する支援	769	1147
④	不安の解消・情緒安定に関する支援	652	1704
⑤	保育・教育に関する支援	427	448
⑥	家族関係・人間関係に関する支援	979	861
⑦	家計・経済に関する支援	360	343
⑧	生活技術に関する支援	426	521
⑨	就労に関する支援	511	719
⑩	社会参加・余暇活動に関する支援	141	170
⑪	権利擁護に関する支援	45	15
⑫	その他	255	324

イ、外部情報で虐待の通報があったものの、その都度行政と協力をしながら対応した。

通報者：訪問看護・精神科病院等

対応：本人と面談を実施

家族と行政で連絡を取り合う。

他サービスの利用を提案。 等

ウ、放課後等デイサービス事業所からの苦情が発生したが、上司・行政と連携を図り、解決に努めた。

(内容) 1/24 町内にある放課後等デイサービスの管理者が当事業所を訪問。相談員の対応について、ご意見を頂く。

その内容を行政にも報告。事業所内でも共有し、改善策を講じた。

## (2) 人材に関すること

### ①人材の育成

外部の研修会に参加した時には毎月の相談会議にて研修内容を報告し、相談員全体で共有。相談支援の充実に繋げた。

#### <研修参加実績>

- ・ 障害支援区分認定調査員研修
- ・ 駿東田方圏域重症心身障害児者部会公開ネットワーク
- ・ 地域移行事業所情報交換会
- ・ 相談支援従事者 現任研修
- ・ 主任相談専門員研修

## (3) 地域に関すること

### ①地域の福祉ニーズへの対応

ア、福祉サービス受給者に指定されている期間を把握。記載通りにモニタリング・計画見直しを実施した。その際、対象者のその時の状況にあったサービスの提案等も実施。また、サービス提供事業者と連携を図り、必要に応じて、指定された期間以外でもケース検討・見直しを実施した。

### H30 年度 新規計画相談開始人数…41 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	25	14	12	12	11	15	15	9	11	24	18	10	176
継続相談	19	28	35	26	23	31	25	31	23	25	29	41	336
地域定着	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
地域移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分調査	3	0	2	4	3	1	4	2	4	3	3	2	31

### R1 年度 新規計画相談開始人数…24 人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	24	23	20	21	18	12	18	26	0	40	12	15	229
継続相談	12	17	35	18	20	25	9	22	0	34	28	47	267
地域定着	1	1	1	1	1	1	1	1	0	2	1	1	12
地域移行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分調査	0	2	6	2	4	2	1	1	6	6	1	4	25

※地域定着：継続 1 名

※地域移行：R1 年度利用なし

※計画相談について

ゆううん請負分の計画相談作成率は 100%無事達成した。

長泉町全体の達成率は成人 93.2%、児童は 91.4%

福祉サービスは利用しているが、計画相談を拒否する方がいる。ただ、その方にも相談事業所は関わっているため、実質 100%となっている。

イ、毎月町内の相談連絡会に参加し、困難事例の報告を実施。それぞれの相談支援事業所で抱えている困難ケースの共有・意見交換を行い、長泉町障害者自立支援協議会に報告した。また、相談連絡会において、各事業所の情報の共有を図った。

相談連絡会は、町内自立支援協議会運営会議の前に実施。参加事業所は、町内にある相談支援事業所 4 か所。

ゆううんからの提案は、年間を通して 25 件を提出。

8050 問題や、福祉と教育の壁、重度の障害を有している未就学児を預かるサービス等の検討を実施。専門部会へ投げかけた。

ウ、ハッピーのわ

町内在住・在勤・在学の 18 歳以上の障害者を対象に余暇支援事業を実施。

事前に年間予定を提示し、5 名以上集まったもののみ開催した。

H30 年度 7 回開催 91 名 → R1 年度 7 回開催 78 名

利用対象者

町内在住・在勤・在学の 18 歳以上の障害者で、集合場所まで自力で来て、帰る事ができる方。（自力では移動が難しい方は保護者等の送迎を利用）

開催日・内容

※7 回開催

内容	日付	時間	場所	参加人数
オリエンテーション	5 月 11 日 (土)	9:30~11:30	勤労者体育館	14 名
カラオケ	6 月 23 日 (日)	9:00~11:30	ラジオシティ 沼津北口店	15 名
バーベキュー	8 月 24 日 (土)	16:30~19:00	大迫施設長宅 庭	13 名
調理実習 (お好み焼き)	9 月 8 日 (日)	9:20~11:40	ウェルピア長泉 調理室	7 名
卓球大会	11 月 9 日 (土)	8:50~10:45	勤労者体育館	5 名



ボウリング大会	12月15日(日)	9:00~12:00	サントムーン柿田川	11名
鍋パーティー	1月26日(日)	9:20~11:45	ウェルピア長泉 調理室	13名

## ②災害時の取り組み

ア、隔月で開催された、町内自立支援協議会事業所部会に参加。令和元年度は、災害に対する取り組みより、国より指針が出されている「地域生活支援拠点」の話し合いに重きを置いた。

10月に行われた、第4回事業所部会においては、直前に台風被害があったため、各事業所の被害状況等の確認を行った。

## (4) 経営管理に関すること

### ①安定した経営を目指す

ア、前年度より、担当制を排除。どの相談員が電話を受けても対応できるよう、事業所内の情報共有を図った。

イ、相談支援専門員の1名減に伴い、業務の効率化は図ることができなかった。ただし、前年度の実績を下回らなかった。

ウ、委託業務に関する予算管理については、その都度表に記載していった。

## 2、その他

長泉町障がい者自立支援協議会事務局業務

毎月の運営会議の準備、1月の自立支援協議会全体会の会議運営・全般的な庶務及び連絡調整を実施。また、各専門部会のサポートを実施。円滑な協議会運営をサポートできた。

運営会議：毎月1回（第3水曜 15時～ 1時間半程度）

内容 相談連絡会の報告・各専門部会の報告

近隣市町障害福祉連絡会の報告等

全体会：1月24日 14時～16時

内容 運営会議・専門部会の報告 協議委員の報告

地域生活拠点について（報告）

専門部会：事業所部会…隔月第3火曜（13：30～15：00）

内容 地域生活支援拠点について・障がい者週間について等

子育て部会…隔月第3水曜（19：00～21：00）

内容 サポートファイル作成等

相談連絡会…毎月第3水曜日（13：30～15：00）

内容 困難事例の検討

## 3、施設整備の補修及び器具備品購入等

(1) 維持補修

なし

(2) 物品購入

備品

シュレッダー	1台	19,440円
デスク	1台	31,878円
デスク引き出し	1台	5,368円
椅子	1脚	18,898円
ワゴン	1台	36,828円

○ほほえみ&みのり工房

1、部門目標に対する取り組み

(1) 利用者に関する事 (サービスの質の向上)

家庭・病院・各市町・嘱託医相談支援事業所と連携を図り、利用者の生活面に配慮し、課題解決に繋がる支援に努めた。

①利用者支援 (個別支援計画)

- ・就労継続B型は6ヶ月に1回、就労移行・就労定着は3ヶ月に1回の面談を行い、支援状況や要望の確認を実施。個別支援計画に反映した。
- ・利用者個々の体調や作業の取り組み具合を考慮し、新しい作業への挑戦の機会を設定した。

②虐待関係

- ・日々の支援の中で、精神面や身体面の変化で虐待の可能性を受けた場合には速やかに相談支援事業所に報告する事を全職員に徹底。令和1年度は虐待対応につながるケースはなかった。

③作業の効率化、工賃アップ

- ・毎週の作業会議の中で利用者個々が持つ能力を確認しながら、作業工程等の工夫や改善に努めた。
- ・働く事の意味や目標について作業前に説明をする事で、働く姿勢や意欲の向上に努めた。

〈令和1年度 利用者工賃〉

	平均工賃	最高額	最低額
就労移行支援	21,934 円	35,530 円	180 円
就労継続支援B型	18,800 円	47,530 円	360 円

※平均工賃について

週1回や月数回のみを通所という方が12名。平均工賃を下げている。

④作業環境

- ・利用者の転倒やトラブル時にはマネジメントカメラを確認することで原因を追求し、改善策を検討、保護者や関係者に情報を提供した。
- ・気温や明るさ等の物理的な配慮に関して、気候の変化を随時確認しながら快適に作業ができる空間設定を実施。

〈提供作業〉

	場所 (内容)	R1年度 売上
パン作業	施設内 (パン製造・販売)	7,786,490 円
菓子作業	施設内 (焼き菓子製造・販売)	7,854,550 円
下請け作業	施設内 (箱折・ビニール拭き・役場委託作業)	2,431,931 円
農作業	施設内 (野菜販売)	635,010 円
ランチ作業	施設内 (毎水・木曜 昼食提供)	1,225,410 円
縫製作業	施設内 (マスク 雑巾 保育園用品製造・販売)	256,200 円
清掃作業	長泉町浄配水場・役場駐車場・その他委託場所 (草刈り 清掃 他)	2,521,479 円
園芸作業	役場・清掃事業所・浄配水場・その他委託場所 (花壇管理)	
施設外作業	邦栄商興株式会社 (清掃業務補助)	1,732,500 円
その他	イベント販売 (飲み物、ポップコーン 他)	288,113 円
	合計	24,731,683 円

## (2) 人材に関する事

### ①ルールの特明確化、業務の効率化

- ・各種業務の手順書を確認し、その都度状況に合わせた内容に更新した。
- ・翌週の予定を確認、組み立てるために、毎週作業会議を実施。忙しい作業には職員を多く配置する等、協力して業務を遂行できるように配慮した。

### ②外部・内部研修

- ・外部研修 13 の研修に 18 名の職員が参加。
- ・施設内研修は以下の通り実施。

	研修名	講師
4月	31年度について(事業計画・手順書確認)	施設長
5月	虐待・身体拘束について	支援課長
6月	感染症について	悠雲寮看護師
7月	AED操作について	支援課長
8月	職場のマナーについて	施設長
9月	防災用品の確認 障害者虐待防止・権利擁護	施設長 支援員
10月	車両の安全について	支援課長
11月	社内コンプライアンスについて(言葉遣い・ルール)	施設長
12月	防災用品の確認	施設長
1月	障害者福祉の制度について	施設長

### ③職員面談

- ・職員全員に対し、年2回(8月、2月)の面談を実施。面談で挙げた勤務上の要望や提案は職員会議で共有し、業務の効率化につなげた。
- ・採用1年未満の職員に対し、年4回(5月、8月、11月、2月)の面談を実施。業務上の困りの確認や指導評価を実施した。

### ④新人職員教育

- ・採用1年未満の職員に対し教育担当職員を配置。教育状況に関しては毎月の調整会議で報告を受け、面談に反映した。

## (3) 地域福祉ニーズへの対応

### ①地域のお祭りや行事に積極的に出店

	行事名	回
4月	長泉民生販売 モクオハナ 仲良し会 ジオパーク サクラサクまつり 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	13
5月	長泉民生販売 モクオハナ 仲良し会 シニアクラブ 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	12
6月	長泉民生販売 モクオハナ シニアクラブ 仲良し会 北こども園 さつき園まつり ウォーキング販売 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	15
7月	長泉民生販売 モクオハナ ウォーキング ヤンセンファーマ 南一色夏まつり 納米里まつり 元長窪まつり 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	15
8月	長泉民生販売 モクオハナ 上長窪まつり 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	11
9月	長泉民生販売 モクオハナ シニアクラブ 長泉マルシェ 城山まつり ながいずみホーム祭 いずみの街コンサート 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	15

10月	長泉民生販売 モクオハナ 仲良し会 ウォーキング シニアクラブ 福祉健康まつり 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	14
11月	長泉民生販売 モクオハナ 下長窪文化祭 北こども園 仲良し会 ウォーキング販売 シニアクラブ 産業祭 ふれあい伏見まつり 子育てフェスティバル 裾野社協(4回) マ・メゾン花水木販売(4回)	18
12月	長泉民生販売 モクオハナ ウォーキング販売 障がい者週間販売 障がい者週間映画鑑賞会 あそか保育園販売 仲良し会 裾野社協(3回) マ・メゾン花水木販売(3回)	13
1月	長泉民生販売 モクオハナ ウォーキング販売 シニアクラブ 仲良し会 裾野社協(3回) マ・メゾン花水木販売(3回)	11
2月	長泉民生販売 モクオハナ ウォーキング販売 仲良し会販売 長泉マルシェ 裾野社協販売(4回)	9
② 3月	モクオハナ 裾野社協販売(3回) ※新型コロナウイルスの関係でイベントが中止になっている。	4

地域の

方の福祉ニーズに対応する

〈体験学習等の受け入れ〉

所 属 等	年間回数等	延べ人数	内容
長泉北中学校(支援級)	5回	20人	作業学習
長泉北中学校	2日	4人	職場体験学習

〈ボランティアの入れ〉

所 属 等	年間回数	延べ人数	内容
地域の方々	57回	57	作業の手伝い
ママズ	24	26	作業の手伝い 行事の手伝い
楽しい仲間ファイブサークル	1	5	レクリエーション指導

③各自立支援協議会に参加。

- ・駿東田方圏域自立支援協議会 就労推進会議に参加。(6/10、10/30、2/5)  
障害を持つ方の就労についての問題点や必要な支援を共有。
- ・長泉町障がい者自立支援協議会事業所部会に参加。(偶数月に開催。すべて出席)  
町内の福祉事業所が集まり、地域生活支援拠点の整備や災害発生時の対応、利用者支援の中での困り等の情報共有。

#### (4) 安定した経営

①感染症対策を万全にし、利用者の通所率アップ(収入アップ)を図る

- ・手洗いや手指消毒等の予防対策を実行し、利用者本人・家庭に協力を呼びかけ職員も率先して実行。同時に施設環境を整えるため、換気や消毒などを徹底した。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等について、地域の流行状況等の情報確認を行った。集めた情報は利用者含む施設全体で把握できるよう朝礼や終礼、会議等で伝達。注意を促した。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等の感染者数は以下の通り。  
インフルエンザ→利用者：本人 1名・同居者 1件 職員：なし  
その他感染症の罹患なし  
※感染症が原因での欠席は少なかった。

〈通所内訳、前年度比較〉

	定員	延べ登録者	通所人数/日	延べ利用者数	平成30年度延べ利用者数	比較
就労移行支援	6名	14名	7.78名/日	2,132人	1,532人	+600人 ※1
就労継続支援 B型	34名	53名	34.26名/日	9,387人	9,545人	-158人 ※2
就労定着支援	—	6名	—	42人	12人 ※3	+30人

※1→最大9名まで受け入れ可能。常に9名になるように調整した。

※2→B型から移行に移った利用者が5名。

※3→平成30年12月から事業スタート。

②日々の生活の中で無駄をなくし支出を抑える。

- ・会議にて作業効率アップに繋がる物、使いやすい物、金額等を話し合い、経費削減に努めた。

③消費税増税に向けて対策を講じる。

- ・増税に関する情報を作業会議・職員会議で確認し、増税前に年間必要量の購入に努めた。

(5) 就労支援

①個別支援計画に基づき、個々にあった就労支援を目指す。

- ・施設外就労について、隔週の就労支援会議で対象利用者の課題の確認・現状評価を実施。
- ・本人の希望を個別支援計画面談ごとに確認。

②就職者が退職しないように問題解決を図る

- ・これまでに就職している企業に対し定期的に訪問、もしくは電話にて様子を伺い、就職した方や企業側の問題点を確認、解決に繋がる支援を実施。

※退職者が1名出たが、家庭生活の乱れ（保護者の養育不足）によるもの。

企業と何度も話し合い退職に至った。現在はほほえみ&みのり工房通所。

〈職場定着実施企業（就労継続支援A型含む）〉

企業名	就職者	職種	就労定着支援事業
フジ産業(株) がんセンター内	1名	厨房補助	
東レ(株) 三島工場	3名	清掃作業	
(株) 日本ケアクオリティ(高齢者施設)	1名	施設内清掃	
裾野市鈴木図書館	1名	本の配架	
エコステーション ※A型事業所	3名	リサイクル	
矢崎ビジネスサポート	1名	施設内清掃	
アイサンキュー ※A型事業所	2名	おしぼり洗浄	
田沢医院	1名	病院内清掃	
REWORK 合同会社沼津 ※A型事業所	1名	PC入力業務	
(株) マリー ※A型事業所	1名	食品加工	
(株) I S F ネットライフ ※A型事業所	1名	PC入力業務	
富士通ハーモニー(株)	1名	PDF処理	
(有) 清栄	1名	ホテル清掃	
イオンフードサプライ(株)	1名	食品製造加工	

ユースエイド ※A型事業所	1名	軽作業	
リコーエスポアール(株)	2名	商品梱包	○
福山通運(株)	1名	荷物積み込み	○
(株)エクレ	1名	建物内清掃	○
フルーツパーク	1名	食品加工	
株式会社モガワ	1名	リネンクリーニング	○
長泉ホーム	1名	調理補助	
ふれあい伏見(高齢者施設)	1名	施設内清掃	○
(株)鴻池運輸	1名	容器仕分け	○
マクドナルド 246 長泉店	1名	調理補助 清掃	

### ③企業実習受け入れ先の開拓

- ・利用者の作業面、身体面、精神面を考慮した中で企業見学・実習を提案。

〈令和1年度の企業見学・実習先〉

企業名	見学	実習	人数	備考
富士パークレーンズ	○	○	1	
富士通ハーモニー	○		3	
矢崎ビジネスサポート	○		3	
リコーエスポアール		○	1	
鴻池運輸	○	○	4	9月に1名採用
イカイアウトソーシング	○		2	
マクドナルド長泉店		○	1	12月に1名採用
悠雲寮(清掃)	○	○	2	
ふれあい伏見		○	1	7月に1名採用

### ④ハローワーク等と連携を取り企業の求人情報を得る。

- ・適宜ハローワークにて情報を得たほか、駿東田方圏域自立支援協議会 就労推進会議や研修に参加し情報収集。
- ・障がい者就職面接会への同行(9/19、2/13)

## 2、その他

### ①施設行事

- ・5月15日 法人行事(運動会)に参加
- ・10月9日 ほほえみ&みのり工房交流会「H&M Halloween 🎃 2019」実施
- ・3月4日 社会訓練「御殿場高原ホテル 食事会」実施
- ・季節行事 6月:流しそうめん 7月:七夕ランチ 12月:クリスマスランチ  
2月:バレンタインランチ+節分

## 3、施設設備の補修及び器具備品の購入等

### (1) 維持補修

① 2階洗濯機修理	14,040円
② 1階厨房水栓工事	19,440円
③ 1階中庭排煙窓・2階会議室排煙窓修理	147,960円
④ 1階作業室入口扉留具・1階職員ロッカー前排煙窓修理	23,316円
⑤ 開き網戸マグネットキャッチ	14,300円
⑥ 火災通報装置・誘導灯信号装置電池交換	325,050円

(2) 物品購入

① 食器乾燥機	18,000 円
② ムービングシェルトーブル	54,780 円
③ 消火器 10 型 8 本	52,800 円
④ 無停電電源装置 12 式・プリンター増設	476,740 円



## ○このはな保育園

### 1. 年間通しての取り組み

#### (1) 保育の質向上

- ① 前年度と比較すると、外部研修への参加は減ったが、職員からの要望を吸い上げ、内部研修を増やした。これにより、職員のスキル向上以外にも、コミュニケーションの活性化や問題解決能力の向上を図ることができた。全体的な計画や年間計画、月案、週案などの見直しは継続して行った。
- ② 子どもの主体性を引き出し、対話的な保育となっているか、また、子どもの興味や発達に沿った計画になっているかを検討し、必要に応じ変更を行った。また、園内・園庭の環境の整備が進み、運動場も畑も、子どもたちが遊びを選択して過ごせる空間に変わりつつある。支援を必要とする園児には、これまで同様、個別に支援計画を作成し、行政とも連携を図りながら個々に援助を行った。月に1度の職員会議は、報告の部分はなるべく少なく抑え、保育内容やリスクマネジメントについて議論する時間を増やした。
- ③ マネジメントカメラを活用し、保育の振り返りや園児トラブルの検証を行った。また、新たに子どもたちの遊びの場となった畑の中段にもカメラを設置し、安全面の充実を図った。(全体が見える位置に設置)
- ④ ドキュメンテーション(写真を用いた保育記録)での情報発信を継続した。週に1、2回の発信ではあったが、保護者からは好意的な声が多くあった。
- ⑤ ICTシステムの活用や、業務の細かな分担、年次有給休暇の積極的取得により、働きやすい職場作りを行った。登降園チェックシステムは使い勝手とアフターケアを考慮し、入れ替えを決定した。

#### (2) 人材の育成

- ① マニュアルや手順書を継続的に見直し、職員会議にて伝達した。伝達が漏れることを最小限にするため、スマートフォンアプリ SLACK を導入し、カテゴリーごとにいつでも発信できる体制を整えた。評価シートに挙げられている項目に沿って、静香会の理念や方向性を随時確認した。

- ② 外部研修に参加、そこで得た知識や情報を、毎月の職員会議で報告した。県内だけでなく、全国大会への参加もさせて頂き、情報だけでなく「情報源」との直接的なつながりを構築することが出来た。得た情報は、園内研修の題材とした。
- ③ 園内研修のテーマを職員から募るといふ、新しい試みをした。現場にフィットしたものを心がけ、一方的な講義だけでなく双方向の意見交換の場も設けた。

(3) 地域との連携

- ① 法人行事への参加(主に年長)や法人内他施設との交流、近隣の畑を管理する方々などと接する機会をもち、地域に開かれた園作りとともに、子どもたちの社会性を伸ばすよう心掛けた。桃沢幼稚園との交流は3回行った。
- ② 長泉町役場の健康増進課の方や、地域のボランティアの方々を園にお招きし、子ども達に普段とは違った活動を提供していただいた。また、看護学生や中学生の職場体験を積極的に受け入れた。

(4) 安定した経営

- ① 光熱水費の無駄を省き、教材、教具、備品を細かく管理した。発注時期を決め、発注回数を減らし、管理のしやすさも求めた。
- ② 長泉町役場と連携を取り、4月の園児数103名を年度末まで維持した。

2. 実施した主な行事・活動

4月	1日	進級式(在園児のみ)
	3日	入園式
	13日	第1回父母の会総会・参観会
5月	16日	歯科検診(服部歯科医院服部先生)
	17日	親子遠足(3歳以上児)
	23日	内科検診(山本整形外科・循環器科 山本先生)
	24日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	29日	さつまいものつるさし

6月	1日	衣替え
	3日	歯みがき指導(年中・年長)
	7日	第1回オープン参観
	7日	ジャガイモ掘り
7月	5日	七夕のつどい
	10日	花火指導(3歳以上児)
	17日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	20日	第1回オヤジの会活動
	27日	このはな夏祭り
8月	3日	長泉わくわくまつり参加(年長・年中)
	13～16日	希望保育
9月	4日	保育園説明会
	18日	保育園説明会
	20日	防災引渡し訓練 (南海トラフ地震想定、一斉メールにて保護者へ連絡)
10月	5日	このはな運動会
	10日	さつまいも掘り
	23日	新入園希望児面接
11月	6日	起震車体験
	14日	内科検診(山本整形外科・循環器科山本先生)
	22日	祖父母参観会
12月	7日	このはな発表会
	13日	クリスマス会
	20日	もちつき大会
	30日～31日	休園日
1月	1日～3日	休園日
	6日	新年のつどい
2月	2日	節分のつどい
	7日	第2回オープン参観
	28日	修了写真撮影
3月	3日	入園説明会
	6日	お別れ遠足(年長)
	14日	第2回父母の会総会
	27日	修了式
	28日	卒園式(20名卒園)
	31日	希望保育(次年度準備)

### 3. 毎月実施した行事

身体測定 誕生会 お弁当の日 避難訓練

### 4. 園児数推移

	ひかり	ほし	たいよう	にじ	つき	そら	計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	8	15	17	22	20	21	103
5月	9	15	17	22	20	21	104
6月	9	15	17	22	20	21	104
7月	9	15	17	22	20	21	104
8月	9	15	17	22	19	21	103
9月	9	15	17	22	19	20	102
10月	11	15	17	22	19	20	104
11月	11	15	16	22	19	20	103
12月	11	14	16	22	19	20	102
1月	11	14	16	22	19	20	102
2月	11	14	16	22	19	20	102
3月	12	14	16	22	19	20	103

### 5. 保護者(家庭)との連携

① 園だよりの発行。(月に1回以上)

② クラスだよりの発行。(月に1回以上、必要に応じ随時)

③連絡帳でのやりとり

→0.1.2歳児：園での様子などを毎日記入、家庭での様子も毎日把握した。

→3.4.5歳児：必要に応じ記入し、家庭からも同様に使用していただいた。

④かんたんメールシステムを利用し、お知らせ、重要事項の確認などを行った。

⑤ブログの更新、クラス単位でドキュメンテーション(写真を用いた保育記録)を掲示。

⑥このはな保育園保育園オヤジの会を結成。畑の整備、園庭改造、園内環境改善などに協力いただいた。

5. 延長保育利用実績

① 18時以降の利用は延長保育とした。

②利用料金 18時～18時29分 → 200円

18時30分～19時 → 500円

③利用人数は延べ1,197人。延長料金は年間で307,100円であった。

6. 一時預かり事業

(1)4月より、一時預かり事業を開始した。

(2)利用料金

		給食有	給食無
未満児	(0～2歳)	2,100円	1,800円
以上児	(3～5歳)	1,500円	1,000円

(3)利用人数は延べ353人。利用料金は735,000円であった。

7. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
園庭防犯カメラ	420,970	防犯カメラ追加工事
各所網戸	100,100	網戸張替・引戸車取替
厨房	75,600	厨房内ダクト工事
靴入れ	63,072	靴入れ設置工事
誘導灯	58,320	誘導灯ランプ交換
その他	52,252	昇降機非常用電源バッテリー交換ほか
計	770,314	

(2) 物品購入

固定資産

① 園庭フェンス	一式	717,750円
② 園庭植栽	一式	484,000円
③ 伸縮門扉	一式	470,664円
④ 築山造成	一式	385,000円

⑤ ワイヤレス受信機	1台	183,600円
⑥ 卓上型デジタルアンプ	1台	103,680円

備品

① ミニ冷蔵庫	1台	48,730円
② メタルラック 3段・5段	各1台	21,010円
③ 紙パック式クリナー	1台	20,460円

社会福祉法人静香会令和1年度事業報告附属明細書

該当事項ありません